

future瞬快V4 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
L10a	Windows OS	サポートOS追加	サポートOSとして「Windows 10 Pro for Workstations」を追加しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	—	
	リモート画面操作	機能改善	モニタリング中の画面のアスペクト比を詳細に設定できるようにプログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	簡易復元	機能改善	簡易復元の項目である「ウェブブラウザの制限」のデフォルト値が「ひな型のプロキシを適用する」となっており、これを見落とすことで意図せずプロキシ設定が変わってしまう可能性があるため、デフォルト値を「何もしない」に変更しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	お知らせ	機能改善	お知らせ機能の通知内容を変更しました。 【バッテリー残量】 バッテリー残量に合わせてバッテリーの画像を変更し、視認性を高めました。 【ネットワーク状態】 ネットワークの接続状態、未接続状態によってネットワークの画像を変更し、視認性を高めました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	管理コンソール	管理コンソールから手動で新規追加した機器が利用情報の画面に表示されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	管理コンソールの利用情報の画面でF5キーを押下し、最新情報を取得してください。	
	管理コンソール	管理コンソールでの機器のプロパティ設定において「OS情報」にて2つのネットワーク情報を設定した場合、無線LANのネットワーク設定を「ネットワーク情報を更新する」に設定しても無線LANの情報が更新されない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	管理コンソール	管理コンソールでの機器のプロパティ設定において、ネットワーク設定を「ネットワーク情報を更新しない」に設定してあっても、クライアントがサーバに接続した際に次の情報が更新されてしまう。 ・MACアドレス ・IPアドレスを自動取得する。 ・IPアドレス ・サブネットマスク ・ゲートウェイ ・DNSのアドレスを自動取得する。 ・優先DNS ・代替DNS	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 AG	なし	
	管理コンソール	管理コンソールでの機器のプロパティ設定におけるネットワーク設定の初期値は、future瞬快AGでは「ネットワーク情報を更新しない」になっているべきだが、future瞬快BGと同じく「ネットワーク情報を更新する」になっている。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 AG	なし	
	環境復元	PC起動時にPageUpキーを押して修復無効モードに切り替えた場合、そのタイミングのPC起動では修復無効モードにて起動するが、次のPC起動からは修復モードに戻ってしまう。	2度目のPC起動以降も、修復無効モードを維持するようにプログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	ディスクイメージ配信	ディスクイメージ配信機能において、OfficeがインストールされていないにもかかわらずOfficeアクティベーション処理を指示した場合、「...方式でアクティベーションを行います」のメッセージが表示されたまま処理が継続しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 AG	なし	
	ディスクイメージ配信	タブレットモードが動作しない	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 AG	なし	
	ディスクイメージ配信	システムリカバリクライアント機能がインストールされていないPCを雛型とした場合、かんたんリカバリ用USBポータブルディスクでのディスクイメージ取得ができない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 AG	なし	
	サーバインストーラ	サーバ機能インストール時に、既にSQL Serverがインストールされている場合、DB構築が可能な状態であるかの判断が正しく行われておらず、インストールに失敗する。	SQL Server の状態を確認し、処置方法を表示するようプログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	かんたんサインイン	かんたんサインインの機能にて、学年を選択した後、戻って別の学年を選択すると、最初に選択した学年の組情報が表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	アップデート連携	WindowsUpdate連携機能にてWSUSサーバを指定した場合であっても、マイクロソフトのアップデートサイトにアクセスしてしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	アップデート連携	WindowsUpdate連携機能にて更新プログラム適用はすべて成功しているにもかかわらず、結果がエラーとなる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	なし	
	ツール	製品メディアのTOOLフォルダにSkBootMediaCopy.exeが含まれていない。	プログラムを組み込みました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 AG	なし	
L20	Windows OS	サポートOS追加	Windows 10 May 2020 Update (Version 2004)に対応しました。	【レベル】 V4L10 【グレード】 共通	—	

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
L10b/L20a	環境復元	修復モードではAutodesk社の2020年版ネットワークライセンス製品を起動できなくなる。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L10a以前 V4L20 【グレード】 共通	なし	
L30	Windows OS	サポートOS追加	Windows 10 October 2020 Update(20H2)に対応しました。	【レベル】 V4L20以前 【グレード】 共通	-	
L20b/L30a	リモート画面操作	Version1803以降のWindows10のクライアントPCを遠隔キー操作する場合において、NumLock、CapsLockもしくはScrollLockの状態が、コンソールPCとクライアントPCにて一致しない場合、関連するキー入力がクライアント側へ正しく伝わらない。	クライアント側のNumLock、CapsLockおよびScrollLockの状態をコンソール側と同じにするための機能を、遠隔操作時の「特殊キー」を送信するボタンに追加しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	なし	
	リモート画面操作	リモート画面操作での「コマンド」実行機能では、管理者への昇格が必要なコマンドを実行できない。	「コマンド」実行機能にローカルシステム権限での実行オプションを追加しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	なし	
	リモート画面操作	ドリームクラフト社のSafetyAnchorと同居したクライアント環境では、Windowsからのサインアウトに時間がかかる、もしくはWindowsからサインアウトできない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	なし	
	ディスクイメージ配信	ディスクイメージ配信においてOfficeのMAK認証を実施する際、Officeのライセンスが必要以上に消費される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 AG	なし	
	アップデート連携	WindowsUpdate連携において、OS側の更新プログラム適用処理にて異常が発生し、OSからの完了通知が無い場合、クライアント側のWindowsUpdate連携処理が待ち状態となり終了しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	なし	
	アップデート連携	WindowsUpdate連携の終了処理において、更新プログラムが正しく適用されているにもかかわらず、管理コンソール上では「適用失敗」や「タイムアウト」と表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	なし	
	アップデート連携	WindowsUpdate連携実施時の同時処理台数が多い場合、future瞬快サーバが過負荷状態となり、処理に成功しても、実行結果が「成功」ではなく「キャンセル」となる場合がある。	future瞬快クライアントからfuture瞬快サーバへの通信頻度を下げ過負荷状態を発生しにくくしました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	同時実行する台数を少なくしてください。	
	ウチダスマートスクールキャビネット連携	充電保管庫内のタブレットPCの電源投入に関連する処理が動作しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	なし	
	ウチダスマートスクールキャビネット連携	充電保管庫の端末一覧に、過去に接続されていた端末が、現在接続されていないにもかかわらず表示されてしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	なし	
L40	Windows OS	サポートOS追加	Windows 10 May 2021 Update(21H1)に対応しました。	【レベル】 V4L20a以前 V4L30 【グレード】 共通	-	
L20b+/L30a+/L40+	ウイルス対策ソフト	Trend Micro Apex One 2019 ビルド9565以降がインストールされた環境に瞬快クライアントをインストールすることができない。	Trend Micro Apex One 2019の「不正変更防止サービス」が有効な状態でも、瞬快クライアントをインストールできるよう、瞬快のインストーラの動作を変更しました。	【レベル】 V4L20b以前 V4L30a以前 V4L40 【グレード】 共通	-	Trend Micro Apex One 2019 の仕様変更により「不正変更防止サービス」が有効な状態でもフリーズ問題が出なくなった代わりに「不正変更防止サービス」を無効化できなくなったことに対応したものです。
L50	Windows OS	サポートOS追加	Windows 10 November 2021 Update(21H2)に対応しました。	【レベル】 V4L30a以前 V4L40 【グレード】 共通	-	
L40b/L50a	Windows OS	サポートOS追加	Windows Server 2022に対応しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	-	
	ディスクイメージ配信	サポート製品追加	ボリュームライセンス版の Microsoft Office のアクティベーションを実施する機能の処理対象として次の製品を追加しました。 ・Office LTSC 2021	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 AG	-	
	ディスクイメージ配信	機能追加	拡張サービスにて次の動作となるサービスを作成できるようにしました。 ・ディスクイメージ取得の際に内蔵ディスクから起動させない ・ディスクイメージ配信の際に内蔵ディスクから起動させない	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 AG	-	
	クライアント	修復モードでは、2022年度版のAutodesk社の製品は、ライセンス認証が正常動作せず使用できない。	2022年度版Autodesk社製品のライセンス認証処理に対応しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	なし	

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	管理コンソール	「コンソールの環境設定」の「クライアントPCへの命令送信後の確認画面」の選択肢にて「閉じない」が選択されている状態でも、機器管理の画面でF5を押した場合に表示される確認画面が必ず閉じられてしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	なし	「コンソールの環境設定」の「クライアントPCの最新化方法」の選択肢にて「SHIFT+F5キーにて最新化する」が選択されている状態でSHIFT+F5を押した場合も同様です。
	簡易復元	簡易復元の「メンテナンス環境」をクライアントに適用しても、スタートメニュー変更禁止の制限が解除されない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	なし	
	利用情報収集	利用情報収集機能にて収集されるPC種別の情報に誤りがあり、タブレットがデスクトップと表示される。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	なし	
	利用情報収集	アプリケーションの利用回数収集機能では、Shift-JISで扱えない文字がキャプションに使用されているアプリの利用回数をカウントできない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	なし	
	アップデート連携	アップデート連携処理において、何らかの理由でWindowsへの自動ログオンができなかった場合、ログオン画面の状態から先に進まず処理が止まってしまう。	自動ログオンできない場合でも処理が継続するように、プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	PCを操作し、Windowsへログオンさせると処理が継続します。	
	アップデート連携	アップデート連携の実行中に、何らかの理由でWindowsのAPI(Windows Update Agent API)から応答が返らない状態になると、アップデート連携が進まなくなってしまう。	APIからの応答が10分間ない場合はPCを再起動させて、処理が継続するように、プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	なし	
	アップデート連携	アップデート連携のスケジュールの実行完了後、管理コンソールの機器管理画面に表示されるクライアントPCの動作モードが「修復モード」になるべき場合でも「修復無効モード」となる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	なし	
	ディスクイメージ配信	クライアントPCに有線LANと無線LANの両方を設定している場合、2つ目のNICに関し、システムリカバリコンソールのクライアントPCのプロパティを開き、クライアントPCの詳細設定を変更しても変更されない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 AG	なし	
	ディスクイメージ配信	管理コンソールの[機器管理]-[機器操作]-[メンテナンス]のタブメニューを開き、100台以上の機器情報をエクスポートした場合、次の情報が最大100台分の出力となる。 ・システムリカバリの機器情報 PC管理情報.sro ・システムリカバリの無線LAN情報 PC管理情報.wlan	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 AG	なし	
	ディスクイメージ配信	管理コンソールにて「機器のプロパティ」のコメント欄に、半角のカンマ記号もしくは改行を入力すると、システムリカバリコンソールの起動に失敗する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 AG	既存PCのプロパティを変更した場合は元に戻してください。 新規PC追加時にプロパティ入力した場合は当該PCを削除してください。	
	かんたんリカバリ	かんたんリカバリのディスクイメージ取得画面にて2本目のディスクを選択した場合、選択したディスクの空き容量を表示する際の描画処理に問題があり、状況によっては潰れた文字が表示される。	プログラムを改修しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 AG	なし	
L60	Windows OS	サポートOS追加	Windows 11 (21H2)に対応しました。	【レベル】 V4L40a以前 V4L50 【グレード】 共通	-	